

一月は行く、二月は逃げる、そして三月は...? 早いもので、もう三月です。平成22年度の最後の月となりました。学校では生徒会が中心となり3年生の卒業を祝うため、『卒業式成功への道』のタイトルの下、様々な取組を行っています。そのうちの一つが部活長による昼放送「感謝の気持ちを含めて先輩へ」です。毎日の昼の放送で、後輩から3年生へメッセージが届けられています。3年生は卒業まであとわずかとなりました。多くの足跡を残してくれた3年生は、一日一日を大切にしたいものです。



### 感謝の気持ちを込めて先輩へ <野球部 部長>

今までチームを引っ張ってくださったり、沢山の事を教えてくださったり、本当に感謝しています。試合で先輩達のプレーを見てとても勉強になったし、目標になりました。練習では辛い時も声をかけてくれました。なので、どんな時も諦めずにやり切ることができました。先輩達が引退してから僕達は去年達成できなかった「中丹大会優勝、府下大会出場」を目標に決めて頑張っています。新人戦では3位という少し残念な結果に終わりましたが、春、夏と残りの大会はあと二つしかないの、どちらの大会もいい結果が出せるように、また全員が気持ちを切り替えて練習に取り組んでいます。辛いこと、苦しいこと、いろんな事がありますが、それに負けず、先輩達が最後の夏の大会で一致団結して戦っていた姿を目指し、何があっても最後まで諦めない野球部を今後とも目指します。また4月からは新入生が入ってくるので、今の3年生を手本に最上級生としての自覚を持って頑張っていきたいです。進路先での活躍を心より応援しています。先輩達、本当にありがとうございました。

## いよいよ三月

### 生徒会頑張っています

# 成和中学校だより

平成23年3月1日発行  
〒620-0926  
福知山市宇新庄603  
TEL0773-22-3223

## 私を待つ人がいる

突然、なんだ!?!と思われたことでしょうか。先日、他市で人権講演会があり、フォークシンガーの高石ともやさんが歌あり話ありの講演会をされました。その時の演題が「私を待つ人がいる」だったので、高石ともやさんと聞いて、「誰?その人?」と思われた方も少なくないかもしれません。ウンウンと頷かれた方は、たぶん私(亀井)と年代が同じか、近くでしょうね。懐かしさと共にお話しと歌声を聞かせてもらいました。

突然、なんだ!?!と思われたことでしょうか。先日、他市で人権講演会があり、フォークシンガーの高石ともやさんが歌あり話ありの講演会をされました。その時の演題が「私を待つ人がいる」だったので、高石ともやさんと聞いて、「誰?その人?」と思われた方も少なくないかもしれません。ウンウンと頷かれた方は、たぶん私(亀井)と年代が同じか、近くでしょうね。懐かしさと共にお話しと歌声を聞かせてもらいました。

この講演会終了後、高石さんと肩を並べて写真撮っていただきました。さらさら世話人さんからの写真とDVDを送っていただきました。そのため、ここ数日は遙か昔を懐かしんでいました。厳しい冬も終わりに近づき、春の足音も聞こえる頃となっています。高石ともやとナターシャセブンの歌に「春を待つ少女」があります。まさに「春を待つ昔青年」の気分です。

校長 亀井 雅之



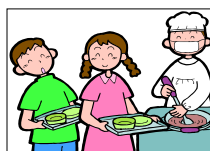
高石ともやさん

## 給食配膳室・リフト工事

～御迷惑をおかけしています～

平成25年度、福知山市立中学校完全給食を目指し、本校でも給食のための配膳室やリフトの設置工事が始まっています。生徒棟の廊下には安全面を考慮してリフトの場所をコンパネで囲ってあります。そのため廊下側は薄暗くなり、生徒には様々な迷惑や不便をかけることがあります。教育委員会や工事関係者と協議しながら、教育活動への影響がなるべく少なくなるように、大きな音がする工事の際には、休みの日にしながら工事を進めています。とは言え、学習中に工事の音がするため迷惑をかけることもあります。引き続きご理解をお願いします。

平成25年度、福知山市立中学校完全給食を目指し、本校でも給食のための配膳室やリフトの設置工事が始まっています。生徒棟の廊下には安全面を考慮してリフトの場所をコンパネで囲ってあります。そのため廊下側は薄暗くなり、生徒には様々な迷惑や不便をかけることがあります。教育委員会や工事関係者と協議しながら、教育活動への影響がなるべく少なくなるように、大きな音がする工事の際には、休みの日にしながら工事を進めています。とは言え、学習中に工事の音がするため迷惑をかけることもあります。引き続きご理解をお願いします。



# 2年生校外学習

二月二十四日(木)、二年生が神戸に校外学習に行きました。「学級・班で協力をし合い、確かな判断力と行動力を身に付けて、修学旅行の成功につながる力を付ける。」という大きな目標のもと、

元気に出発しました。午前中は、神戸市内を事前に計画したコースで班行動し、ゴールである「人と防災未来センター」を目指しました。途中、班員で助け合いながら大都会の中を班行動

することができました。午後からは、阪神・淡路大震災の学習を行い、多くの教訓を得ることができました。取組に先立ち「Sit Sat座ろーキーキャンプ」「よむよむキャンペーン」



班行動(生田神社)中の生徒たち

今回の校外学習では、計画通りに動く難しさをとても感じることもありました。がんばって計画を立てていても道に迷ってしまったりと大変でした。(でも)特に大きな問題もなく学級目標も守れたと思うので、良かったです。今回の経験を次(修学旅行)に生かしていきたいです。

**生徒の感想文**  
二年三組  
二年生女子生徒

「服装キャンペーン」と数々の取組を行い、集団の力を付けることができました。

## 受験期の子育て ~誰も悩む思春期の子育て~

受験期の中学生に入試に立ち向かう力を育てるためのヒントが読売新聞に出ていました。参考になれば・・・。

入試が直前に迫り、不安から勉強を投げ出してしまう受験生もいることだろう。しかし、将来の夢を持つかどうかで、勉強の粘りに差があることが、ペネッセコーポレーションの調査でわかった。調査は先月、高校を受験する全国の中学3年生412人を対象に実施。将来の夢が「ある」とした288人と、「ない」124人の回答を比べた。それによると、「受験勉強を投げ出してしまいそうになる」ことが「ほとんどない」「あまりない」人は、夢が「ある」では23.3%いたのに対し、

23.3% ■ 夢ある中3 受験勉強投げ出さず



「データで見る」に今の受験勉強は必要と思う人は、「ある」84.7%に対し、「ない」は72.6%にとどまった。夢を抱くきっかけとしては「親」23.3%、「テレビ・新聞」20.8%が多かった。日頃から家族で話し、ニュースなどに触れることが、受験勉強の最後の頑張りを支えているのかもしれない。(石塚公康)

「私の先生」「データで見る」「英語なぞなぞ」は毎週水曜掲載です。お問い合わせ先104・8243読売新聞東京本社教育取材班へ。ファクス03・3217・9908、メールkyouiku@yomiuri.com

### ブックフェア開催中

今年度、PTAからの補助と共に市から多額の予算が付き、本校図書館に多くの新しい本が入りました。これを機に多くの生徒たちに本を読んでもらおうとブックフェアを開催し

紹介し、生徒たちも興味を持って本に接していました。たくさんさんの知識や知恵を得られる読書をこれからも学校を挙げてすすめていきます。



ています。国語の授業の中でも新しい本

## 3月の主な行事予定

2	水	1・2年学年末テスト	16	水	1・2年合同学年集会、公立高校合格発表
3	木	1・2年学年末テスト、SC来校	17	木	SC来校
4	金	1・2年学年末テスト、公立高校学力検査 学校保健会(19:30~)	23	水	小学校卒業式
			24	木	修了式・進級式
6	日	新人駅伝	27	日	全中オープン卓球研修会
9	水	メッセージfrom3年生	<b>4月の主な行事予定</b>		
10	木	1・2年合同学年集会、SC来校	7	日(木)	始業式
13	日	オープンカデット卓球選手権大会	8	日(金)	入学式
14	月	卒業式予行・準備	16・17	日(土・日)	春季大会
15	火	第58回卒業証書授与式	18~25	日(予定)	家庭訪問
			29	日(予定)	PTA総会、授業参観

